（様式９）

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果（公表）

公表：令和4年9月30日　　事業所名　児童デイサービスセンター「あっぷるぱい」

○　この「事業所における自己評価結果（公表）」は事業所全体で行った自己評価です。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容及び改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準以上のスペースがありますので、有効に活用しています。	
	2	職員の配置数は適切であるか	○			基準以上の職員を配置しています。	
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			バリアフリー化されております。また、トイレやシャワー室などは手すりの設置しています。	
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日常の改善事項は、日々振り返りを実施し、必要に応じて会議等でも確認しています。さらに業務改善に努めています。	
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			ガイドラインに沿った自己評価表により実施しています。	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			実施後、ご家族へ結果を配布するとともに、ホームページに公開しています。	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は実施しておりません。	
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			本体事業所の職場研修、外部研修に参加し、資質の向上に努めています。	
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			モニタリングを実施し、目標の達成度や保護者の意向を確認し、状況の変化があった場合にアセスメントを実施しています。	
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		同法人内の放課後等デイサービスのアセスメントツールを活用しています。	アセスメントツールにつきましては、他事業所のものを参考にしながら、検証を重ねていきます。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			毎月の事業所会議で、活動内容について検討しています。	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			個々の特性や季節等に応じて、活動プログラムを作成しています。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容及び改善目標
適切な支援の提供	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			集団での活動の他、ご本人の特性に応じた支援や長期休暇にしかできないイベントを計画しながら支援しています。	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			個々の児童の特性を把握し、個別的内容と集団的内容の必要性を検討し、作成しています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			支援開始前に、送迎、活動などの確認を実施しています。	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			送迎終了後に、送迎時からの引継ぎや一日の振り返りを実施しています。	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			利用の都度、個別の支援記録に記載し、モニタリングの際に共有しています。記録について、適切な記録ができるよう手引き書など参考にしています。	
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			定期的にモニタリングを実施し、目標の達成度等に応じて見直しを実施しています。	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	○			創作活動、音楽活動、健康活動、レクリエーション等の他、季節行事も取り組んでいます。	
関係機関や保護者との	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者や児童の様子を把握しているものが出席しています。	
	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			利用児童の学校と情報共有をしながら、連絡調整等実施しています。	
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現在、医療的ケアが必要な児童はおりません。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			ご家族と個人情報の取扱いの確認を得たうえで、必要に応じて、利用されていた児童発達支援事業所等は、情報共有を行っております。	
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○		卒業生は現在のところ、まだ、いません。	ご家族と個人情報の取扱いの確認を得たうえで、必要に応じて対応します。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○		直接の助言や研修はうけていませんが、必要に応じて、適宜、関係機関から助言をうけられる体制があります。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容及び改善目標
連携	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか			○	まだ、実施しておりません。	新型コロナ感染症の状況等を鑑みながらの機会提供となります。
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか		○		事業所としては参加していませんが、本体施設から情報提供を受けています。	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			連絡ノートや送迎時など、お子様の状況を伝えるとともに、モニタリング時に共通理解が図れるようにしています。	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか		○		支援体制の用意はありませんが、送迎時やモニタリング時にお子様の状況を伝えるとともに、支援課題についての共通理解が図れるよう努めています。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			利用契約時や報酬改定の際などに、重要事項説明書の説明を行っています。運営規程は事業所内に掲示しています。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか		○		保護者の悩みに寄り添い適切な助言ができるよう職員の資質の向上に努めます。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者会の組織化はしておりません。また、保護者同士が集まれる機会の提供を行う予定でしたが、コロナ感染症の状況から現在のところ未実施です。	今後におきましても、保護者が集まれるサロン等企画・開催し、保護者同士の関われる場の設定を行いたいと考えております。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情解決マニュアルに従い対応します。	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月、事業所便りや行事予定を配布し、情報発信しています。	
	35	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報保護マニュアルに従い対応しています。	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか		○		個々に合わせた伝達方法で配慮に努めています。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	感染症等の状況から地域の方を招待するなどの行事の開催を実施しておらず、今後の課題です。	今後におきましては、本体施設と共同で、地域住民の方を招待できる形の催しが行えればよいです。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容及び改善目標
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか		○		非常時等の対応にかかるマニュアルや非常時の連絡方法については、事業所会議、おたよりの発行時や文書でお知らせしながら、周知します。	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月、事業所独自の訓練の他、本体施設合同の訓練など、実施しています。	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			本体事業所の虐待防止研修に参加、また、月1回の人権人侵害自己チェックを実施し各自で振り返り、意識の向上を図っています。	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在、身体拘束の同意書を取り交わしている利用児童はおりませんが、本体事業所のガイドラインに沿い、組織的に決定し説明、同意を得ています。また、放課後等デイサービス計画にも記載しています。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示書の預かりはありませんが、保護者を通じて、「食物アレルギーに関する調査書」の提出や、学校で使用しているアレルギー等個別対応表等の写しを預かり、対応しています。	
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			事案の都度、分析を行い、対策の共有を図っています。また、事業所会議の際にも振り返りを実施しています。	